

第19回東海地区高校生中国語発表会入賞 (2019.11.16)

愛知大学車道校舎で行われた、高等学校中国語教育研究会東海支部主催の「第19回東海地区高校生中国語発表会」において、本校生徒3名が入賞しました。この大会は、毎年行われ、朗読部門、暗誦部門、弁論部門に分かれて中国語を発表します。朗読部門、暗誦部門には課題文がありますが、弁論部門は自分で作文をし、それを発表します。今回は、本校異文化交流部の2・3年生4名が出場し、朗読部門で長田明莉さんが最優秀賞、河村怜奈さんが奨励賞、弁論部門で臼井詩音さんが最優秀賞をいただきました。臼井詩音さんの発表の様子は、高等学校中国語教育研究会の主催する全国大会にビデオ映像が送られ、そこで審査されます。尚、この部門は今年で開設されて5回目ですが、中国語で作文をし、更にそれを全て覚えなければならないという大変さがありますが、今のところ毎年本校の生徒が最優秀賞をいただいています。

練習の成果を十分に発揮できなかった生徒も、練習以上の力を本番で出した生徒もいましたが、審査員の愛知大学の先生が言われたように、このような発表会に出たという経験は、自分にとって大きな財産となったと思われます。



最優秀賞を受賞した2人